

第3・4学年 算数科（複式）学習指導案

日時 令和3年10月21日（木）5校時

児童 3年生 3名 4年生 7名 計10名

指導者 三好和枝

〔3年生〕

1 単元名

「12 数の表し方やしくみを調べよう」

（小数 東京書籍 3年下）

2 単元について

（1）教材について

児童は第2学年で、4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について学習してきた。また、数を十や百の単位としてみるなど数の相対的な大きさについて理解してきた。

本単元では、既習の整数の仕組みを基にして、小数第1位までの小数の表し方や仕組み、加減法の計算の仕方を理解し、それをを用いる力を育てる。つまり、既習の数の仕組みに着目し、小数においても、表し方や仕組み、加減法の計算方法を統合的に考えた過程を振り返り、活用しようとする態度などを育てる。

（2）児童について

児童は第2学年で、1cmや1Lを10等分した新たな単位をつくり測定し、複数の単位を用いて表してきた。また、第3学年第8単元「大きい数のしくみ」までに、数の仕組み（十進位取り記数法）については、ある単位の大きさが10こ集まると1つ位が上がることを学習してきた。このような学習から、10等分すれば端数部分の大きさも表すことができるのではないかという見通しをもたせたい。

児童は、男子2名女子1名と人数は少ないが、それぞれ意欲的にしっかりと学習に取り組んでいる。ただ、複式学級の授業については今年度が初めてであり、学習課題にそって自分たちで学習を進める活動にはまだまだ不慣れである。また、自分の考えを説明する力が十分とは言えないため、相手を意識した学び合いにより、理解を深めさせていきたい。

〔4年生〕

1 単元名

「5 小数のしくみを調べよう」

（小数のしくみ 東京書籍 4年上）

2 単元について

（1）教材について

児童は第3学年で、端数部分の大きさを表すのに小数を用いることや小数の表し方及び1/10の位について知った。また、数のまとまりに着目し、小数でも数の大きさを比べたり計算したりできるか考えた。

本単元では、扱う小数の範囲を1/1000の位まで拡張して、小数の意味や表し方、加法や減法の計算についての理解を深め、それをを用いる力を育てることをねらいとしている。数の範囲を拡張しても、小数も整数同様十進構造になっているので、表し方も計算の仕方も整数と同じ考えで進めることができるということに気づくことがポイントとなる。

（2）児童について

児童は、第3学年第12単元「小数」で、1/10の位までの範囲で液量や長さなどの端数部分の大きさを表したり、数の大きさを比べたり、加法及び減法の計算をしたりする方法を考えてきた。数の範囲を拡張しても、十進構造により小数の表し方や考え方が大きく変わることはないので、既習の整数や1/10の位までの小数の表し方や考え方を使って同じように考えていけばよいのではないかという見通しをもたせ、1/1000の位までの小数の表し方や計算の仕方を考えさせていきたい。

児童は、複式学級の授業の形態に少しずつ慣れ、自分たちで学習を進めようとする気持ちは育ってきている。ただ、授業中の発言が一部の児童に偏ったり発言内容が自分本位になったりする。そこで、お互いが関わり合い、相手の考えから学んだり一緒につまずきを解決しようとしたりしながら学習を進められるよう指導しているところである。

(3) 指導について

第1小単元では、既習の単位の学習に着目して体積や長さの端数部分の表し方を考えながら、小数の意味や表し方、数としての小数について学習する。整数では、単位の個数が10になると1つ大きな単元に置き換えたので、単位を小さくするにはその逆をすればよいと考えて、10等分して1つ小さな単位をつくっていくという見方・考え方や、小数を0.1の何こ分とみる見方・考え方も大切にしたい。

第2小単元では、既習の整数の仕組みに着目し、小数の仕組みや大小関係について学習する。小数の仕組みも、整数の仕組みと同様であり、統合的に考えられることに気づかせていきたい。

第3小単元では、小数第1位どうしの小数の加減計算やその筆算方法を考える。「小数を0.1の何こ分」とみる考えは「単位とする大きさの何こ分」とみて計算する整数の計算方法と同じであることにも気づかせたい。

第4小単元では、小数について数直線や式などを使って多様な見方や表す方法を考える。小数も整数と同じように多面的にみることができ、小数は整数と仕組みが同じであることを再度おさえたい。

(4) 研究主題に迫るための手立て

〈手立て1〉 学び合いの場の工夫

①単元計画・単位時間計画の工夫

・4年生の小数の学習と関連させ、共通部分について捉えさせる。

②効果的な学び合いにつながる場の設定

・間接指導の時間において、お互いの考えを伝え合う活動を取り入れる。

〈手立て2〉 自分の考えを表現させるための工夫

①考えを表現させるための方法や手段の指導

・1Lますの図や、数直線、位取り表、式、筆算形式の活用などを通して、自分の考えを整理・表現させる。

②自分の考えを表現することへの意欲付け

・学び合いの姿を具体的に評価したり、学び合いについて振り返りをさせたりして、意欲につなげる。

(3) 指導について

第1小単元では、小数を1/100の位、1/1000の位まで拡張し、その表し方について考えていく。整数は十進構造であることや、1に満たない数量を表すために1を10等分して0.1の単位をつかった学習経験が、問題解決を支えるものとなる。

第2小単元では、既習の整数の仕組みや大きさの比べ方に着目して、小数の仕組みや大小関係、10倍や1/10にした数、相対的な大きさの表し方について考えていく。その際、面積図や位取り表、数直線を用い、数の大きさや関係を実感を伴って理解できるようにさせたい。また、整数や既習の1/10の位までの小数の学習を想起させ、類推し発展させて考えたり、整数の仕組みと統合して解釈したりできるようにさせていきたい。

第3小単元では、整数の計算や十進位取り記数法に着目して、1/1000までの加法・減法の筆算の仕方を考えていく。筆算を形式的に処理するのではなく、0.01、0.001が何こあるかという見方・考え方によって整数の計算と同じように計算できることを指導者から繰り返し問いかけ、児童に発表する場を設けていきたい。

(4) 研究主題に迫るための手立て

〈手立て1〉 学び合いの場の工夫

①単元計画・単位時間計画の工夫

・3年生の小数の学習と関連させ、共通部分について捉えさせる。

②効果的な学び合いにつながる場の設定

・間接指導時のガイドによる学習を通して、お互いの考えを伝え合う活動を取り入れる。

〈手立て2〉 自分の考えを表現させるための工夫

①考えを表現させるための方法や手段の指導

・1Lますの図や、数直線、位取り表、面積図、式、筆算形式の活用などを通して、自分の考えを整理・表現させる。

②自分の考えを表現することへの意欲付け

・学び合いの姿を具体的に評価したり、学び合いについて振り返りをさせたりして、意欲につなげる。

3 単元目標

(1) 小数の意味や表し方について理解し、加法及び減法の計算ができるようにする。

【知識及び技能】

(2) 数学的表現を適切に活用して小数の表し方や仕組み、計算の仕方を整数の十進構造と関連づけて考える力を養う。【思考力・判断力・表現力等】

(3) 小数の意味や表し方について振り返り、今後の学習や生活に生かそうとする態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

3 単元目標

(1) 小数の意味や表し方について理解し、加法及び減法の計算ができるようにする。

【知識及び技能】

(2) 数学的表現を適切に活用して小数の仕組みや計算の仕方を考える力を養う。

【思考力・判断力・表現力等】

(3) 十進位取り記数法を基に整数や小数の仕組みを考えた過程を振り返り、日常生活に生かそうとする態度を養う。【学びに向かう力、人間性等】

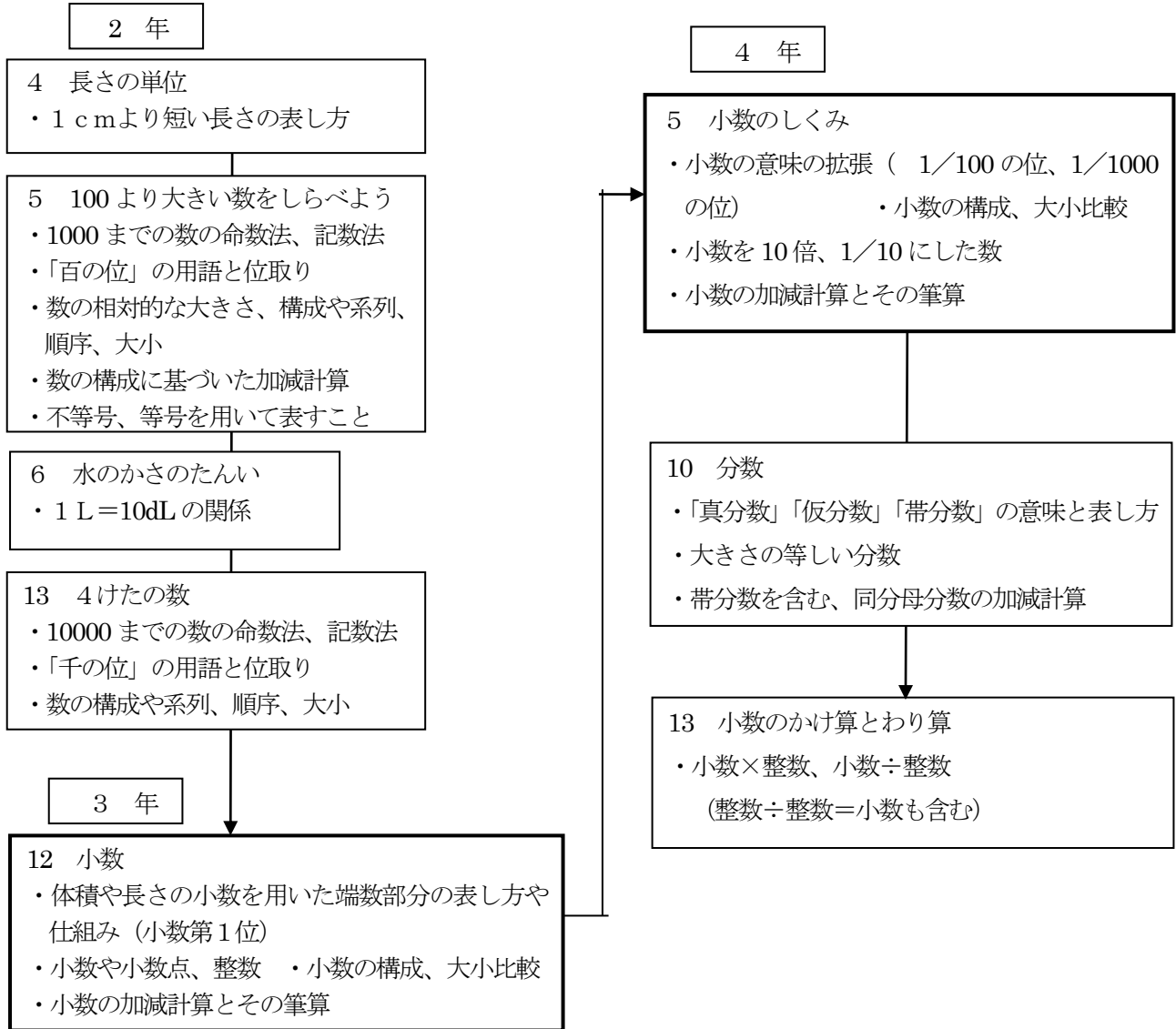
4 単元の評価規準（3年）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①端数部分の大きさを表すのに小数を用いることを知っている。 ②小数の表し方及び $1/10$ の位について知っている。 ③量を測定する単位の構成が、十進構造になっていることについて理解している。 ④ $1/10$ の位までの小数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算ができることを知っている。	①小数の大きさについて、図や数直線を用いて表したり、 0.1 の幾つ分かを考えたりして、大きさを比べたり、小数の加法及び減法の計算の仕方を考えたりしている。 ②小数やその計算が日常にも使えることに気付いている。	①小数でも数の大きさを比べたり、計算したりできるかどうか考えたことを振り返り、 0.1 の幾つ分と見ることによって整数と同じ見方ができることに気付き、次の学習に活用しようとしている。 ②端数部分の大きさを表すことができるというよさに気付き、身の回りから、小数が用いられる場面を見付けようとしている。

(4年)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① $1/10$ の位、 $1/100$ の位と範囲が拡張された小数を知り、小数が整数と同じ仕組みで表されていることを知っている。 ② 1.2 を 0.1 が 12 個集まった数とみるなど、数の相対的な大きさから、小数をとらえることができる。 ③小数の加法及び減法についての理解を深めている。 ④ $1/100$ の位までの小数の加法及び減法の計算ができる。	①端数部分の大きさを小数で表すとき、 0.1 の単位をつくったときの考えを基に、 0.01 の単位をつくることを考えている。 ② $1/100$ の位までの小数の加法及び減法の計算の仕方を、整数の計算の仕方などと関連付けて考えている。 ③小数やその計算が日常生活にも使えることに気付いている。	①小数の桁の範囲が拡張されても同じ十進位取り記数法の仕組みで表されることを学んだことから、さらに小さい小数の位についても考えようとしている。 ②小数も、整数と同じように十進位取り記数法の仕組みで表されているから同じように計算できるというよさに気付き、小数の計算の仕方を考えようとしている。

5 単元の系統



6 単元指導計画 (3年 全12時間)

◆学び合い

●用語等

時	ねらい	学習活動	評価規準・評価方法等		
			知	思	態
(1) 1より小さい数の表し方		4時間			
1	[プロローグ] ・整数で表せない端数部分の大きさの表し方を、既習の数の仕組みや単位の学習に着目して考え、説明することができる。	①p. 2の写真を提示し、身の回りにおける数の並びが同じで小数点のあるものとないものの数を話題として取り上げ、話し合い活動を通して、小数の表し方や仕組みを理解するという単元の課題を設定する。(所要時間は10分程度) ●かさ ①◆水を1Lのますではかったときの1Lに満たないはしたのかさの表し方を考える。 ②1Lを10等分した1こ分のかさを「0.1L」ということを知る。 ③はしたのかさはその3こ分で0.3L、1Lと合わせて1.3Lになることを知る。 ●10等分 0.1L 1.3L	○知① 行動観察、ノート分析	・思① 行動観察、ノート分析	

2		<p>①◆前時の学習を振り返りながら小数を使ってはしたの大きさを表す。</p> <p>②用語「小数」「小数点」「整数」を知る。</p> <p>● 小数 小数点 整数</p>	<p>・知② 行動観察、ノート分析</p>	<p>・思① 行動観察、ノート分析</p>	
3	<p>・長さ (cm) の端数部分の表し方を水のかさを小数で表したことに基に考え、説明することができる。</p>	<p>①◆8cm7mmのテープの長さをcm単位で表すことを考える。</p> <p>②長さや重さの量について、小数を使った単名数での表し方を考える。</p>	<p>○知② 行動観察、ノート分析</p>	<p>・思① 行動観察、ノート分析</p>	
4	<p>・数直線の1目盛りの大きさに着目して、数直線上の小数を表す目盛りを読んだり、小数を数直線に表したりする方法を考え、説明することができる。</p>	<p>①数直線に表された小数を読んだり、数直線に小数を表したりする。</p> <p>②◆小数の相対的な大きさについて考える。</p> <p>●数直線 1めもり 集めた数</p>		<p>・思① 行動観察、ノート分析</p>	<p>○態① 行動観察、ノート分析</p>
(2) 小数のしくみ 2時間					
5	<p>・用語「小数第一位」を知り、小数の位取りの仕組みや数の構成を理解する。</p>	<p>①◆147.2の構成について考える。</p> <p>②用語「小数第一位」を知る。</p> <p>③位取り板と数カードを使って、147.2の構成をとらえる。</p> <p>●数のしくみ あわせた数 小数第一位</p>	<p>○知③ 行動観察、ノート分析</p>		
6	<p>・小数の大小関係について理解する。</p>	<p>①◆数直線を使って、小数の大小を考える。</p> <p>②小数の大小を比較する時には、整数の場合と同じように、位の数字に着目すればよいことをまとめる。</p> <p>●不等号</p>		<p>○思① 行動観察、ノート分析</p>	
(3) 小数のしくみとたし算、ひき算 3時間					
7	<p>・小数の表し方と仕組みに着目し、小数第一位どうしの小数の加法の計算方法を考え、説明することができる。</p>	<p>①場面をとらえ、立式する。</p> <p>②◆$0.3+0.2$の計算の仕方を、0.1をもとにして$3+2$の計算に帰着して考える。</p> <p>③既習の$30+20$と$0.3+0.2$を統合的にとらえる。</p> <p>●もとにする</p>	<p>・知④ ノート分析</p>		
8	<p>・小数の表し方と仕組みに着目し、小数第一位どうしや1から小数をひく減法計算の仕方を考え、説明することができる。</p>	<p>①場面をとらえ、立式する。</p> <p>②◆前時の学習を使って、$0.5-0.2$や$1-0.4$の計算の仕方を考える。</p> <p>③前時と同様に、$0.5-0.2$の計算を、0.1をもとにして$5-2$の計算に帰着して考える。</p> <p>④$0.1$をもとにすると、小数の加減法の計算は整数の加減法の計算方法に帰着して考えられることをまとめる。</p>	<p>・知④ ノート分析</p>	<p>・思① 行動観察、ノート分析</p>	
9	<p>・小数第一位までの小数の加減法の筆算の仕方を理解し、それらの計算をすることができる。</p>	<p>①◆$2.5+1.8$の筆算の仕方を考える。</p> <p>②小数第一位までの小数の加法の筆算の仕方をまとめる。</p> <p>③$4.3-1.8$の筆算の仕方を考える。</p> <p>④$1.2+2.8$、$4.2-3.5$、$5-1.4$の筆算の仕方を考える。</p> <p>●位をそろえる 下の位 位ごと</p>	<p>○知④ ノート分析</p>	<p>・思① 行動観察、ノート分析</p>	

(4) 小数のいろいろな見方 1時間				
10	<p>[今日の深い学び]</p> <p>・小数の仕組みや数の構成に着目し、小数について多様な見方や表し方を考え、表現することができる。</p>	<p>①2.8を数直線に表し、いろいろな見方や表し方を考える。</p> <p>②◆他者の考えを読み取り、図や式や数直線で表す。</p> <p>③2.8は、数の構成や相対的な大きさを基にするといろいろな表し方ができることをまとめる。</p> <p>●見方</p>		○思① 行動観察、ノート分析
まとめ 2時間				
11	<p>・単元の学習の活用を通して事象を数理的にとらえ論理的に考察し、問題を解決する。</p>	<p>[いかしてみよう]</p> <p>①◆小数を用いて表された身の回りの道のりや距離を読み取り、問題解決に取り組む。</p>		○思② 行動観察、ノート分析
12	<p>・学習内容の定着を確認するとともに、数学的な見方・考え方を振り返り価値づける。</p>	<p>①「たしかめよう」に取り組む。</p> <p>②「つないでいこう 算数の目」に取り組む。</p>	○知②③④ ノート分析	・思① 行動観察、ノート分析

(4年 全11時間)

◆学び合い

●用語等

時	ねらい	学習活動	評価規準・評価方法等		
			知	思	態
(1) 小数の表し方 2時間					
1	<p>[プロローグ]</p> <p>・1/10の単位に満たない大きさの表し方を理解し、1/100の位までの小数の書き方、読み方を理解する。</p>	<p>①p.74の写真を提示し、身の回りから小数表示のものを話題として取り上げる活動を通して、数には小数第一位未満のものもあることに気づくとともに、小数の仕組みや表し方について理解を深めるという単元の課題を設定する。</p> <p>●小数 かさ 1/10の位</p> <p>①◆ポットに入る水のかさを調べ、0.1Lより小さいはしたの表し方を考える。</p> <p>②1/100の位までの小数の書き方と読み方をまとめる。</p> <p>●0.1L めもり 0.01L 10等分 数直線</p>	・知① (行動観察、ノート分析)		○態① (行動観察、ノート分析)
2	<p>・1/1000の位までの小数の書き方、読み方を知り、小数の表し方について理解する。</p>	<p>①◆新幹線の線路の幅の1.435mという数について、それぞれの位の数字が表す大きさを調べる。</p> <p>②0.001mの書き方と読み方を知る。</p> <p>③1km325mをkm単位で表し、単名数の表し方を知る。</p> <p>●0.001m</p>	○知① (行動観察、ノート分析)		

(2) 小数のしくみ 4時間					
3	・既習の整数の仕組みに着目して、1と0.1、0.01、0.001の関係を考え、説明することができる。	①1、10、100、1000の関係を確認する。 ②◆1、0.1、0.01、0.001の関係を面積図を用いて調べる。 ③4.384の数の構成を調べる。 ④4.384の位取りを調べる。 ⑤「1/100の位(小数第二位)」「1/1000の位(小数第三位)」の意味を知る。 ●何分の一 何倍 位取り 1/100の位 1/1000の位 小数第二位 小数第三位 小数点		・思① (行動観察、ノート分析)	
4	・十進位取り記数法を用いて、小数の大小関係について理解する。	①◆位取りの表を用いて小数の大小を比べる。 ②数直線の1目盛りの大きさに着目して、小数を数直線に表す。 ③小数の大小関係を不等号に表す。 ●小数のしくみ 整数		○思① (行動観察、ノート分析)	○態① (行動観察、ノート分析)
5	・位の変わり方に着目して、小数を10倍した数や1/10にした数について考え、説明することができる。	①◆0.74を10倍した数や1/10にした数を、位取りの表を用いて数の並び方を比べる。 ②小数を10倍した数や1/10にした数についてまとめる。 ●けた 10倍 100倍 1/10 1/100	・知② (行動観察、ノート分析)	・思① (行動観察、ノート分析)	
6	・面積図を用いて、0.01の大きさに着目して、小数の相対的な大きさについて考え、説明することができる。	①◆2.45は0.01の何こ分か、面積図を見て考える。 ②0.01を基に、小数の数の大きさについて考える。 ●集めた数	・知② (行動観察、ノート分析)	・思① (行動観察、ノート分析)	
(3) 小数のたし算とひき算 5時間					
7	・1/100の位、1/1000の位の小数の加法の筆算の仕方を考え、その計算を説明することができる。	①◆1.75+2.64の計算の仕方を考える。 ②小数の加法の筆算の場合も整数の加法の筆算のように位を揃えて筆算すればよいことをまとめる。 ●位をそろえる もとにする	・知③ (ノート分析)	・思② (行動観察、ノート分析)	
8		①和の0.800は0.8であることを確かめる。 ②◆小数の桁数が揃っていない場合の筆算の仕方を考える。			
9	・1/100の位、1/1000の位の小数の減法の筆算の仕方を考え、その計算を説明することができる。	①◆3.64-2.76の計算の仕方を考える。 ②小数の減法の筆算の場合も整数の減法の筆算のように位を揃えて筆算すればよいことをまとめる。	○知③④ (ノート分析)	○思② (行動観察、ノート分析)	
10		①◆小数の桁数が揃っていない場合の筆算の仕方を考える。 ②「ますりんつうしん」を読み、小数の歴史について関心をもつ。			
11	・小数の見方について、既習の数直線や多様な数の表し方を基に考え、説明することができる。	①3.45を数直線上に表す。 ②◆整数と小数の和でみたり、0.01の何こ分ととらえたりするなど、3.45のいろいろな表し方を考える。 ●見方 あわせた数		○思① (行動観察、ノート分析)	
まとめ 2時間					
12	・単元の学習の活用を通して事象を数理的にとらえ論理的に考察し、問題を解決する。 上p. 89	【いかしてみよう】 ①小数や長さの単位変換を活用し、問題に取り組む。		○思③ (行動観察、ノート分析)	○態①② (行動観察、ノート分析)

13	・学習内容の定着を確認するとともに、数学的な見方・考え方を振り返り価値づける。	①「たしかめよう」に取り組む。 ②「つないでいこう 算数の目」に取り組む。	○知②③④ (ノート分析)	○思①② (行動観察、ノート分析)	
----	---	--	------------------	----------------------	--

7 本時の指導 (3年…10/12時間 4年…11/13時間)

(1) 目標

【3年】小数の仕組みや数の構成に着目し、小数について多様な見方や表し方を考え、表現することができる。

【4年】小数の見方について、既習の数直線や多様な数の表し方を基に考え、説明することができる。

(2) 本時における研究主題に迫る手立て

〈手立て1〉 学び合いの場の工夫

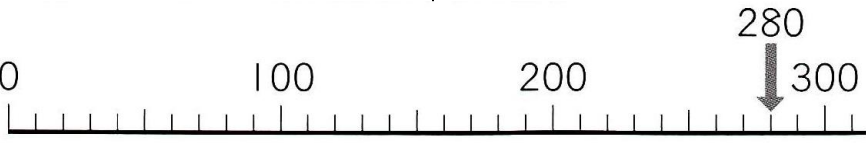
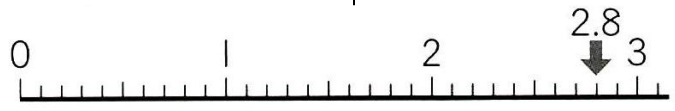
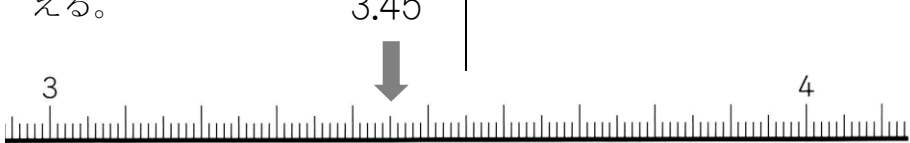
- ・3年生は、間接指導時の「考える」「深める」段階で、4年生は、間接指導時の「考える」段階で、ペアやグループ、全体での学び合いを取り入れる。
- ・共通導入、共通終末の場面で、それぞれの学年の学習内容についての共通点や相違点についての学び合いの場を設ける。

〈手立て2〉 自分の考えを表現させるための工夫

- ・共通導入の際に、既習の整数の見方について確認し、本時の課題解決に対する見通しをもたせる。
- ・数直線や図、言葉を活用しながら、自分の考えを表現させていく。

(3) 評価規準 (評価方法)

3年	4年
[思考・判断・表現] 数直線や式を用いて、小数の多様な見方や表し方について考え、説明している。 (行動観察・ノート分析)	[思考・判断・表現] 小数の見方について、既習の数直線や多様な数の表し方を基に考え、説明している。 (行動観察・ノート分析)

3年生		4年生		
指導上の留意点	学習活動	段階・形態	学習活動	指導上の留意点
<p>・問題場面を示し、問題を捉えさせる。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2. 8はどのような数か調べよう。</p> <p>・2学年で、整数を多様に見た学習を想起させ、本時の問題の題意を捉えさせる。</p>	<p>1 問題を捉え、学習課題をつかむ。</p> <p>・整数の多様な見方を想起させる。 786は… ア 700と86をあわせた数 イ 800より14小さい数 ウ 100を7こと10を8こと1を6こあわせた数 エ 1を786こ集めた数</p> <p>2 課題を把握する。</p>	<p>一斉 一斉</p> <p>5分 5分</p> <p>つかむ つかむ</p>	<p>1 問題を捉え、学習課題をつかむ。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3. 45は、どのような数か調べよう。</p> <p>・整数の多様な見方を想起させる。 786は… ア 700と86をあわせた数 イ 800より14小さい数 ウ 100を7こと10を8こと1を6こあわせた数 エ 1を786こ集めた数</p> <p>2 課題を把握する。</p>	<p>・2学年で、整数を多様に見た学習を想起させ、本時の問題の題意を捉えさせる。</p>
<p>●見方</p>	<p>①2.8はどのような数なのか、いろいろな見方で表そう。</p>	<p>見通す 見通す</p>	<p>③3.45はどのような数なのか、いろいろな見方で表そう。</p> <p>3 課題解決の見通しをもつ。</p>	<p>●見方</p> <p>・整数やこれまでの小数と同様な見方ができそうであることを確認する。</p>
<p>・整数と同様な見方ができそうであることを確認する。</p> 	<p>3 課題解決の見通しをもつ。</p> <p>・整数と同様な見方ができそうであることを確認する。</p> <p>ア 200と80をあわせた数 イ 300より20小さい数 ウ 100を2こと10を8こあわせた数 エ 10を28こ集めた数</p> <p>4 課題を解決する。 ・2.8のいろいろな表し方を考える。</p> 	<p>直接 間接</p> <p>20分 20分</p> <p>見通す 考える</p>	<p>4 課題を解決する。 ・3.45のいろいろな表し方を考える。</p>  <p>ア 3と0.45をあわせた数 イ 3.5より0.05小さい数 ウ 1を3こと0.1を4こ、0.01を5こあわせた数 エ 0.01を345こ集めた数</p>	<p>★数直線を準備しておく。 ・3.45を表すめもりに印をつけさせる。 ・1めもりの大きさが0.01であることをおさえる。 ★数直線と言葉、式を関連させて表すようにさせる。 ・整数の786の表し方を生かして、自分がとらえやすい見方について表すようにさせる。</p>
<p>★数直線を準備しておく。 ・2.8を表すめもりに印をつけさせる。 ・1めもりの大きさが0.1であることをおさえる。 ★数直線と言葉、式を関連させて表すようにさせる。 ・整数の280の表し方を生かして、数直線に表すようにさせる。 【評価】[思判表] 数直線や式を用いて、小数の多様な見方や表し方について考え、説明している。(行動観察・ノート分析)</p>	<p>ア 2と0.8をあわせた数 イ 3より0.2小さい数 ウ 1を2こと0.1を8こあわせた数 エ 0.1を28こ集めた数</p> <p>◆それぞれの考えを交流し、不足している見方についても学び合う。</p> <p>・類似問題に取り組む。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4. 9はどのような数ですか。</p>	<p>◆ペア(グループ)でそれぞれの考えを交流し、不足している見方についても学び合う。 ◆全体で交流し、学び合う。</p>		

<ul style="list-style-type: none"> 穴埋め形式で答えさせる。 だれの考えを使った見方が確かめる。 	5 まとめる。			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">㊦小数も整数と同じ見方ができる。</div>				
<ul style="list-style-type: none"> 学習したことをもとにして、自分たちで問題に取り組む。 友達に聞いたり教えたりして学び合ってよいことを確認する。 	6 ◆適用問題を解く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">5. 8はどのような数ですか。</div> <ul style="list-style-type: none"> 5. 8について説明する。 	間接 15分 深める	直接 15分 まとめる 深める	5 まとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">㊦小数も整数と同じ見方ができる。式に表すと、どんな見方が分かりやすい。</div> 6 適用問題を解く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> 次の数を、数直線と式に表しましょう。 ①5と0.65をあわせた数 ②6より0.03小さい数 ③5.5より0.02大きい数 ④1を5こ、0.1を1こ、0.01を4こあわせた数 ⑤0.01を540こ集めた数 ⑥自作問題 </div>
<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習を振り返り、学んだことを交流する。 板書を見ながら、両学年の共通点・相違点について考えさせ、内容のつながりについて捉えさせる。 	7 学習を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> 本時の学習を振り返り、4年生と交流する。 	一斉 5分 深める	一斉 5分 深める	7 学習を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> 本時の学習を振り返り、3年生と交流する。
	8 次の学習を確認する。			8 次の学習を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> 本時の学習を振り返り、学んだことを交流する。 板書を見ながら、両学年の共通点・相違点について考えさせ、内容のつながりについて捉えさせる。


8 板書計画
〔3年生〕


問2.8はどのような数か調べよう。


㊦2.8はどのような数なのか、いろいろな見方で表そう。


㊦小数も整数と同じ見方ができる。

280は…



 200と80をあわせた数
200+80



 300より20小さい数
300-20

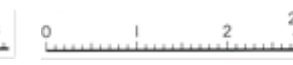

 100を2こと10を8こあわせた数



 10を28こ集めた数

2.8は…


 2と0.8をあわせた数
2+0.8


 3より0.2小さい数
3-0.2


 1を2こと0.1を8こあわせた数


 0.1を28こ集めた数

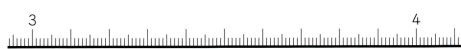
〔4年生〕

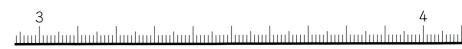
問3.45はどのような数か調べよう。

㊦3.45はどのような数なのか、いろいろな見方で表そう。

㊦小数も整数と同じ見方ができる。式に表すと、どんな見方が分かりやすい。

3.45は…


 3と0.45をあわせた数
3+0.45


 3.5より0.05小さい数
3.5-0.05

1を3こ、0.1を4こ、0.01を5こあわせた数 $1 \times 3 + 0.1 \times 4 + 0.01 \times 5$

0.01を345こ集めた数 0.01×345

786は…

- ア 700と86をあわせた数
- イ 800より14小さい数
- ウ 100を7こと10を8こと1を6こあわせた数
- エ 1を786こ集めた数

